

総合整備計画書（第1次変更）

岩手県下閉伊郡普代村堀内辺地
〔辺地人口1,011人 面積15.5km²〕

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 普代村字天拝坂、字野胡桃、字土取場、字白井、字馬場野、字堀内、字沢向、字小谷地、字鳥居
- (2) 辺地の中心の位置 普代村第20地割字馬場野77番地3
- (3) 辺地度点数 101点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

(1) 村道整備事業

堀内地区集落と国道45号を連絡する村道堀内中央線、堀内地区集落と堀内机集落を連絡する村道堀内机線は、山間を縫った地形的条件となり曲折が多く一般車両等の運行に支障を来たしていることから、道路改良整備を図るものである。

(2) 村営バス整備事業

本村では、現在2台の小型バスにより、村内4路線を運行し地域住民の交通利便を図っているところであるが、住民及び観光客等の安全で安心な輸送に資するため、老朽化が進む村営バスの更新整備を図るものである。

(3) 野球場大規模改修整備事業

本村では、現在、子供から大人までスポーツレクリエーションに親しみながら憩える場、総合的なスポーツ交流施設「普代村北緯40度総合運動公園」の管理運営を行っているところである。完成から23年が経過し、特に野球場の施設機能の強化が求められていること、さらには、村民の野球を含めたスポーツ全体の機運の高まりや近い将来青森県八戸市から宮城県仙台市を結ぶ三陸沿岸道路の完成による利用者数の増加も見込まれることから、当該辺地区域住民と他地域の住民とのさらなるスポーツ・レクリエーション活動による交流促進の機会創出に資するため、既存施設を活かした大規模改修による野球場の機能強化を図るものである。

3 公共的施設の整備計画

平成26年度から平成30年度までの5年間

(単位：千円)

施設名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債 予定額
	事業主体		特定財源	一般財源	
交通通信施設 村道	普代村	100,000	0	100,000	100,000
交通通信施設 村営バス	普代村	3,500	0	3,500	3,400
教育文化施設 公民館その他の 集会施設	普代村	60,000	0	60,000	60,000
計		163,500	0	163,500	163,400